

DC・ダイワ・ストックインデックス225 (確定拠出年金専用ファンド)

運用報告書(全体版)

第18期

(決算日 2019年9月19日)

(作成対象期間 2018年9月20日～2019年9月19日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、わが国の株式に投資し、わが国の株式市場の動きと長期成長をとらえることをめざしております。当完成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

大和証券投資信託委託株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先(コールセンター)
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

| | | | |
|--------|--|----------------------------------|--|
| 商品分類 | 追加型投信/国内/株式/インデックス型 | | |
| 信託期間 | 無期限 | | |
| 運用方針 | わが国の株式市場の動きと長期成長をとらえることを目標に、日経平均株価をモデルとして運用を行ないます。 | | |
| 主要投資対象 | ベビーファンド | ストックインデックス225・マザーファンドの受益証券 | |
| | ストックインデックス225・マザーファンド | わが国の金融商品取引所上場株式のうち日経平均株価に採用された銘柄 | |
| 組入制限 | ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率 | 無制限 | |
| | マザーファンドの株式組入上限比率 | 無制限 | |
| 分配方針 | 分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等の全額とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。 | | |

最近5期の運用実績

| 決算期 | 基準価額 | | | 日経平均株価 | | 株式 組入比率 | 株式 先物比率 | 純資産 総額 |
|------------------|------------|-----------------|----------------|---------------|----------------|------------|------------|-----------|
| | (分配落) 円 | 税込み 分配金 円 | 期中 騰落率 % | (ベンチマーク) 円 | 期中 騰落率 % | | | |
| 14期末(2015年9月24日) | 18,769 | 0 | 8.8 | 17,571.83 | 7.7 | 98.4 | 1.6 | 10,449 |
| 15期末(2016年9月20日) | 17,865 | 0 | △ 4.8 | 16,492.15 | △ 6.1 | 98.6 | 1.4 | 10,893 |
| 16期末(2017年9月19日) | 22,270 | 0 | 24.7 | 20,299.38 | 23.1 | 97.2 | 1.8 | 12,272 |
| 17期末(2018年9月19日) | 26,329 | 0 | 18.2 | 23,672.52 | 16.6 | 97.8 | 1.1 | 15,467 |
| 18期末(2019年9月19日) | 24,910 | 0 | △ 5.4 | 22,044.45 | △ 6.9 | 98.3 | 0.9 | 15,412 |

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

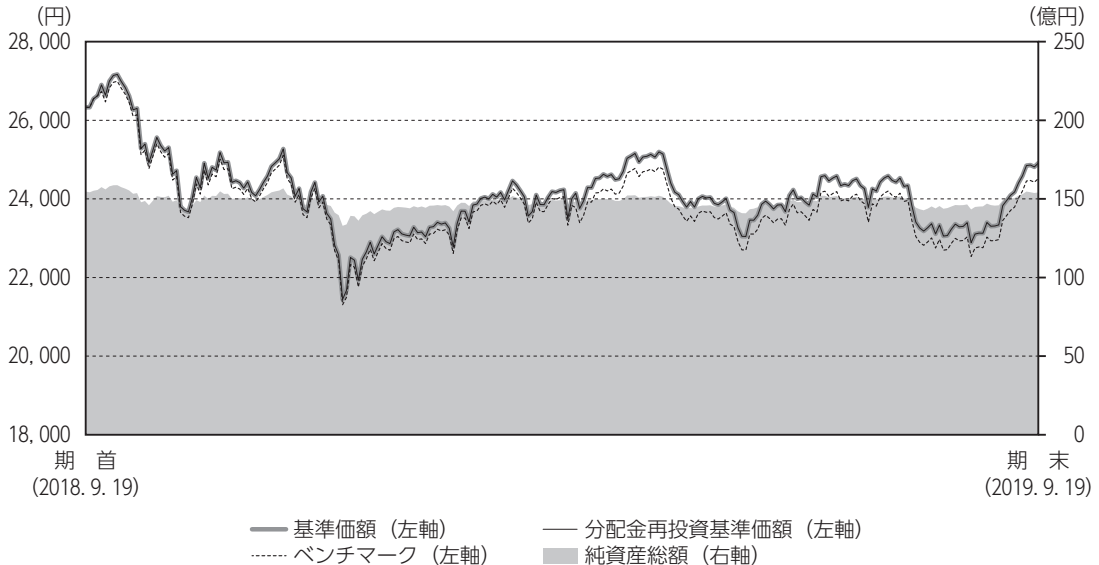
(注3) 株式および株式先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注4) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) ベンチマークは、期首の基準価額をもとに指数化したものです。

- * 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- * 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- * ベンチマークは日経平均株価です。

■ 基準価額・騰落率

期首：26,329円

期末：24,910円（分配金0円）

騰落率：△5.4%（分配金込み）

■ 基準価額の変動要因

ベンチマーク（日経平均株価）への連動をめざした運用を行った結果、ベンチマークの動きを反映して、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

DC・ダイワ・ストックインデックス225 (確定拠出年金専用ファンド)

| 年 月 日 | 基 準 価 額 | | 日 経 平 均 株 価 | | 株 式 組入比率 | 株 式 先物比率 |
|----------------|---------|--------|-------------|--------|-------------|-------------|
| | | 騰 落 率 | (ベンチマーク) | 騰 落 率 | | |
| (期首)2018年9月19日 | 円 | % | 円 | % | % | % |
| | 26,329 | — | 23,672.52 | — | 97.8 | 1.1 |
| 9月末 | 26,998 | 2.5 | 24,120.04 | 1.9 | 98.1 | 1.8 |
| 10月末 | 24,544 | △ 6.8 | 21,920.46 | △ 7.4 | 98.0 | 2.0 |
| 11月末 | 25,020 | △ 5.0 | 22,351.06 | △ 5.6 | 98.0 | 2.0 |
| 12月末 | 22,439 | △ 14.8 | 20,014.77 | △ 15.5 | 98.3 | 1.7 |
| 2019年1月末 | 23,278 | △ 11.6 | 20,773.49 | △ 12.2 | 98.8 | 1.2 |
| 2月末 | 23,972 | △ 9.0 | 21,385.16 | △ 9.7 | 99.0 | 1.0 |
| 3月末 | 23,952 | △ 9.0 | 21,205.81 | △ 10.4 | 97.2 | 2.7 |
| 4月末 | 25,141 | △ 4.5 | 22,258.73 | △ 6.0 | 97.7 | 2.3 |
| 5月末 | 23,265 | △ 11.6 | 20,601.19 | △ 13.0 | 97.9 | 2.1 |
| 6月末 | 24,053 | △ 8.6 | 21,275.92 | △ 10.1 | 98.8 | 1.2 |
| 7月末 | 24,317 | △ 7.6 | 21,521.53 | △ 9.1 | 98.6 | 1.4 |
| 8月末 | 23,401 | △ 11.1 | 20,704.37 | △ 12.5 | 98.5 | 1.5 |
| (期末)2019年9月19日 | 24,910 | △ 5.4 | 22,044.45 | △ 6.9 | 98.3 | 0.9 |

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2018.9.20～2019.9.19）

国内株式市況

国内株式市況は下落しました。

国内株式市況は、当作成期首より、米中通商協議に関していったん悪材料は出尽くしたとの見方が広がったことや為替市場で円安が進行したことなどが評価され、上昇しました。2018年10月には、米国の長期金利が上昇したことに対する懸念や、国内外の決算発表において一部の分野で事業環境の悪化が見られたことが嫌気され、株価は下落しました。11月は、株価急落からの自律反発や米中首脳会談において米中通商協議に何らかの進展が見られるとの期待により株価が上昇したものの、12月に入ると、中国経済の減速懸念や利上げの停止に言及しなかったF R B（米国連邦準備制度理事会）議長の発言などが嫌気され、下落しました。しかし2019年1月には、F R B議長が一転して引き締め方向にある金融政策の軟化を示唆したことが好感されたほか、2月に開催された米中閣僚級協議などにより通商協議の進展期待が再び高まり、株価は反発しました。上昇一服後は一進一退で推移したものの、5月に入り米国が中国製品への関税率の引き上げや対象範囲の拡大方針を発表したこと、また中国の通信機器大手メーカーに対する取引制限措置を実施したことなどにより不透明感が高まり、株価は下落しました。下落一巡後は、世界景気の動向などに不透明感がある中で、6月末に開催された米中首脳会談で一定の成果が見られたことや米国の利下げ期待が支えとなり、株価は横ばい圏で推移しました。しかし8月に入ると、米国が再び対中追加関税の対象を拡大する方針を表明したことが嫌気され、株価は下落しました。9月以降は、米中通商協議の進展期待から、当作成期末にかけて上昇しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

当ファンド

当ファンドの運用方針に基づき、ベンチマークに連動する投資成果をめざして「ストックインデックス225・マザーファンド」の受益証券を高位に組み入れて運用を行ってまいります。

ストックインデックス225・マザーファンド

当ファンドの運用方針に基づき、ベンチマーク（日経平均株価）に連動する投資成果をめざして運用を行ってまいります。

ポートフォリオについて

(2018. 9. 20 ~ 2019. 9. 19)

当ファンド

「ストックインデックス225・マザーファンド」の受益証券をほぼ100%組み入れて運用を行いました。

ストックインデックス225・マザーファンド

株式の組み入れを中心に、日経平均先物取引も一部利用し、当作成期を通じて、実質株式組入比率をおおむね99%程度以上の水準に維持しました。

株式ポートフォリオにつきましては、ベンチマーク採用銘柄のうち当社独自の基準で財務リスクが高いと判断される銘柄を除いた残りすべての銘柄に投資を行い、ベンチマークの動きに連動するように、ポートフォリオを構築し運用しております。当作成期につきましては、ベンチマークに採用されている全銘柄を組み入れて運用を行いました。

また、ベンチマーク採用銘柄の入れ替え時には、その都度、組入銘柄の入れ替えを行い、連動性の維持に努めました。

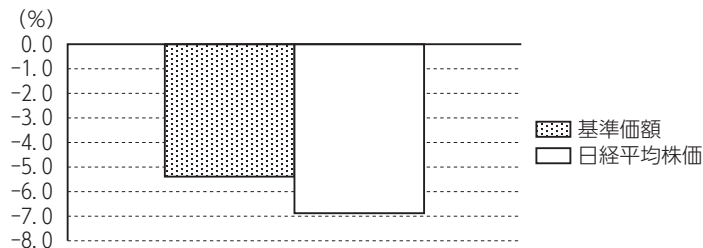
ベンチマークとの差異について

ベンチマークの騰落率は△6.9%となりました。一方、当ファンドの基準価額の騰落率は△5.4%となりました。

ほぼ100%組み入れているマザーファンドに組入銘柄の配当金が計上されたのに対し、ベンチマークである日経平均株価には配当金の影響が考慮されていないことが、プラスの乖離要因となりました。

また、ファンドから信託報酬等コストが控除されたことがマイナス要因となりました。

以下のグラフは当ファンドの基準価額とベンチマークとの騰落率の対比です。



当期
(2018. 9. 19 ~ 2019. 9. 19)

分配金について

当作成期は、基準価額の水準等を勘案して、収益の分配は見送らせていただきました。
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

| 項 目 | 当 期 | |
|------------|---------------------------|--------|
| | 2018年9月20日 ～2019年9月19日 | |
| 当期分配金（税込み） | （円） | — |
| 対基準価額比率 | （％） | — |
| 当期の収益 | （円） | — |
| 当期の収益以外 | （円） | — |
| 翌期繰越分配対象額 | （円） | 16,595 |

- （注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
 （注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
 （注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。



今後の運用方針

■当ファンド

当ファンドの運用方針に基づき、ベンチマークに連動する投資成果をめざして「ストックインデックス225・マザーファンド」の受益証券を高位に組み入れて運用を行ってまいります。

■ストックインデックス225・マザーファンド

当ファンドの運用方針に基づき、ベンチマークに連動する投資成果をめざして運用を行ってまいります。

1万口当りの費用の明細

| 項 目 | 当 期 (2018. 9. 20～2019. 9. 19) | | 項 目 の 概 要 |
|---------------|----------------------------------|---------|---|
| | 金 額 | 比 率 | |
| 信 託 報 酬 | 136円 | 0.562% | 信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は24,134円です。 |
| (投 信 会 社) | (52) | (0.216) | 投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価 |
| (販 売 会 社) | (68) | (0.281) | 販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 |
| (受 託 銀 行) | (16) | (0.065) | 受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価 |
| 売 買 委 託 手 数 料 | 0 | 0.001 | 売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料 |
| (株 式) | (0) | (0.000) | |
| (先物・オプション) | (0) | (0.001) | |
| 有 価 証 券 取 引 税 | — | — | 有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金 |
| そ の 他 費 用 | 1 | 0.006 | その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数 |
| (監 査 費 用) | (1) | (0.005) | 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 |
| (そ の 他) | (0) | (0.001) | 信託事務の処理等に関するその他の費用 |
| 合 計 | 137 | 0.569 | |

(注1) 当作成期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

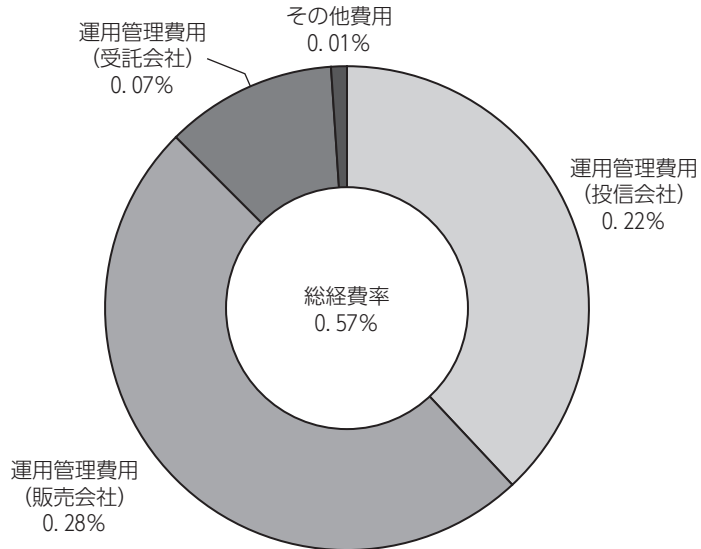
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.57%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

DC・ダイワ・ストックインデックス225（確定拠出年金専用ファンド）

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

（2018年9月20日から2019年9月19日まで）

| | 設 定 | | 解 約 | |
|-----------------------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| | □ 数 千口 | 金 額 千円 | □ 数 千口 | 金 額 千円 |
| ストックインデックス225・マザーファンド | 928,121 | 2,468,900 | 676,062 | 1,809,500 |

（注）単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

（2018年9月20日から2019年9月19日まで）

| 項 目 | 当 期 | |
|---------------------|-----------------------|--|
| | ストックインデックス225・マザーファンド | |
| (a) 期中の株式売買金額 | 75,769,380千円 | |
| (b) 期中の平均組入株式時価総額 | 167,422,820千円 | |
| (c) 売買高比率 (a) / (b) | 0.45 | |

（注1）(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

（注2）単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

(1) ベビーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(2) マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

（2018年9月20日から2019年9月19日まで）

| 決 算 期 | 当 期 | | | | | |
|---------|------------------|-----------------------------------|-----|------------------|-----------------------------------|-----|
| | 買付額等 A | | B/A | 売付額等 C | | D/C |
| 区分 | 買付額等 A 百万円 | うち利害 関係人との 取引状況 B 百万円 | | 売付額等 C 百万円 | うち利害 関係人との 取引状況 D 百万円 | |
| 株式 | 51,184 | 1,216 | 2.4 | 24,584 | 1,156 | 4.7 |
| 株式先物取引 | 47,048 | — | — | 47,178 | — | — |
| コール・ローン | 461,256 | — | — | — | — | — |

（注）平均保有割合8.7%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

(3) 利害関係人の発行する有価証券等

（2018年9月20日から2019年9月19日まで）

| 種 類 | 当 期 | | |
|-----|-----------------------|-----------|------------|
| | ストックインデックス225・マザーファンド | | |
| | 買 付 額 | 売 付 額 | 期末保有額 |
| 株式 | 百万円 47 | 百万円 22 | 百万円 149 |

（注1）金額は受渡し代金。

（注2）単位未満は切捨て。

(4) 利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

（2018年9月20日から2019年9月19日まで）

| 種 類 | 当 期 | |
|-----|-----------------------|--|
| | ストックインデックス225・マザーファンド | |
| | 買 付 額 | |
| 株式 | 百万円 7 | |

（注1）金額は受渡し代金。

（注2）単位未満は切捨て。

(5) 当作成期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

当作成期中における売買委託手数料の利害関係人への支払いはありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期中における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券、大和証券グループ本社です。

■組入資産明細表

親投資信託残高

| 種 類 | 期 首 | 当 期 末 | |
|-----------------------|-----------|-----------|-------------|
| | □ 数 千口 | □ 数 千口 | 評 価 額 千円 |
| ストックインデックス225・マザーファンド | 5,332,826 | 5,584,885 | 15,409,816 |

（注）単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年9月19日現在

| 項 目 | 当 期 末 | |
|------------------------|------------|-------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| | 千円 | % |
| ストックインデックス 225・マザーファンド | 15,409,816 | 99.2 |
| コール・ローン等、その他 | 122,164 | 0.8 |
| 投資信託財産総額 | 15,531,981 | 100.0 |

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年9月19日現在

| 項 目 | 当 期 末 |
|------------------------------|-----------------|
| (A) 資産 | 15,531,981,529円 |
| コール・ローン等 | 80,264,873 |
| ストックインデックス 225・マザーファンド (評価額) | 15,409,816,656 |
| 未収入金 | 41,900,000 |
| (B) 負債 | 119,582,679 |
| 未払解約金 | 77,216,728 |
| 未払信託報酬 | 41,955,023 |
| その他未払費用 | 410,928 |
| (C) 純資産総額 (A - B) | 15,412,398,850 |
| 元本 | 6,187,317,044 |
| 次期繰越損益金 | 9,225,081,806 |
| (D) 受益権総口数 | 6,187,317,044口 |
| 1万口当り基準価額 (C/D) | 24,910円 |

* 期首における元本額は5,874,732,633円、当作成期間中における追加設定元本額は2,204,135,841円、同解約元本額は1,891,551,430円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は24,910円です。

■損益の状況

当期 自 2018年9月20日 至 2019年9月19日

| 項 目 | 当 期 |
|-----------------------|------------------|
| (A) 配当等収益 | △ 24,596円 |
| 受取利息 | 3,232 |
| 支払利息 | △ 27,828 |
| (B) 有価証券売買損益 | △ 384,738,910 |
| 売買益 | 308,760,950 |
| 売買損 | △ 693,499,860 |
| (C) 信託報酬等 | △ 83,986,890 |
| (D) 当期損益金 (A + B + C) | △ 468,750,396 |
| (E) 前期繰越損益金 | 2,566,833,809 |
| (F) 追加信託差損益金 | 7,126,998,393 |
| (配当等相当額) | (7,701,315,729) |
| (売買損益相当額) | (△ 574,317,336) |
| (G) 合計 (D + E + F) | 9,225,081,806 |
| 次期繰越損益金 (G) | 9,225,081,806 |
| 追加信託差損益金 | 7,126,998,393 |
| (配当等相当額) | (7,701,315,729) |
| (売買損益相当額) | (△ 574,317,336) |
| 分配準備積立金 | 2,566,847,951 |
| 繰越損益金 | △ 468,764,538 |

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程 (総額)」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程 (総額)

| 項 目 | 当 期 |
|-----------------------------|----------------|
| (a) 経費控除後の配当等収益 | 0円 |
| (b) 経費控除後の有価証券売買等損益 | 0 |
| (c) 収益調整金 | 7,701,315,729 |
| (d) 分配準備積立金 | 2,566,847,951 |
| (e) 当期分配対象額 (a + b + c + d) | 10,268,163,680 |
| (f) 分配金 | 0 |
| (g) 翌期繰越分配対象額 (e - f) | 10,268,163,680 |
| (h) 受益権総口数 | 6,187,317,044口 |

【注記】

「日経平均株価」に関する著作権、知的所有権、その他一切の権利は日本経済新聞社に帰属します。日本経済新聞社は日経平均株価を継続的に公表する義務を負うものではなく、その誤謬、遅延または中断に関して責任を負いません。また、「DC・ダイワ・ストックインデックス 225 (確定拠出年金専用ファンド)」について、日本経済新聞社は一切の責任を負うものではありません。

ストックインデックス225・マザーファンド

運用報告書 第18期 (決算日 2019年9月19日)

(作成対象期間 2018年9月20日～2019年9月19日)

ストックインデックス225・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

| | |
|--------|--|
| 運用方針 | わが国の株式市場の動きと長期成長をとらえることを目標に、日経平均株価をモデルとして運用を行いません。 |
| 主要投資対象 | わが国の金融商品取引所上場株式のうち日経平均株価に採用された銘柄 |
| 株式組入制限 | 無制限 |

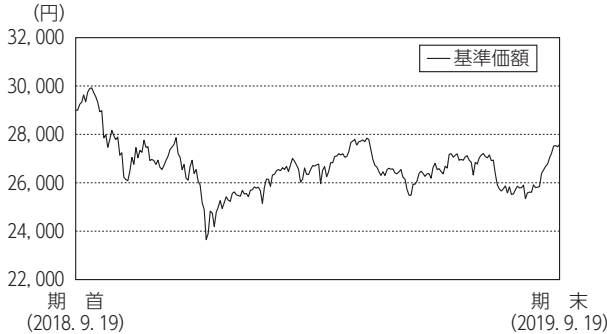
大和投資信託

Daiwa Asset Management

大和証券投資信託委託株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



| 年月日 | 基準価額 | | 日経平均株価 | | 株式組入率 | 株式先比率 |
|----------------|--------|--------|-----------|--------|-------|-------|
| | 円 | % | 円 | % | | |
| (期首)2018年9月19日 | 28,999 | — | 23,672.52 | — | 97.9 | 1.1 |
| 9月末 | 29,741 | △ 2.6 | 24,120.04 | △ 1.9 | 98.1 | 1.8 |
| 10月末 | 27,051 | △ 6.7 | 21,920.46 | △ 7.4 | 98.0 | 2.0 |
| 11月末 | 27,588 | △ 4.9 | 22,351.06 | △ 5.6 | 98.0 | 2.0 |
| 12月末 | 24,753 | △ 14.6 | 20,014.77 | △ 15.5 | 98.3 | 1.7 |
| 2019年1月末 | 25,692 | △ 11.4 | 20,773.49 | △ 12.2 | 98.8 | 1.2 |
| 2月末 | 26,469 | △ 8.7 | 21,385.16 | △ 9.7 | 99.0 | 1.0 |
| 3月末 | 26,459 | △ 8.8 | 21,205.81 | △ 10.4 | 97.3 | 2.7 |
| 4月末 | 27,785 | △ 4.2 | 22,258.73 | △ 6.0 | 97.7 | 2.3 |
| 5月末 | 25,725 | △ 11.3 | 20,601.19 | △ 13.0 | 97.9 | 2.1 |
| 6月末 | 26,609 | △ 8.2 | 21,275.92 | △ 10.1 | 98.8 | 1.2 |
| 7月末 | 26,915 | △ 7.2 | 21,521.53 | △ 9.1 | 98.6 | 1.4 |
| 8月末 | 25,913 | △ 10.6 | 20,704.37 | △ 12.5 | 98.5 | 1.5 |
| (期末)2019年9月19日 | 27,592 | △ 4.9 | 22,044.45 | △ 6.9 | 98.3 | 0.9 |

(注1) 基準価額の騰落率は期首比。
 (注2) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
 (注3) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】
 期首：28,999円 期末：27,592円 騰落率：△4.9%

【基準価額の主な変動要因】

ベンチマーク（日経平均株価）への連動をめざした運用を行った結果、ベンチマークの動きを反映して、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○国内株式市況

国内株式市況は下落しました。

国内株式市況は、当作成期首より、米中通商協議に関していったん悪材料は出尽くしたとの見方が広がったことや為替市場で円安が進行したことなどが評価され、上昇しました。2018年10月には、米国の長期金利が上昇したことに対する懸念や、国内外の決算発表において一部の分野で事業環境の悪化が見られたことが嫌気され、株価は下落しました。11月は、株価急落からの自律反発や米中首脳会談において米中通商協議に何らかの進展が見られるとの期待により株価が上昇したものの、12月に入ると、中国経済の減速懸念や利上げの停止に言及しなかったF R B（米国連邦準備制度理事会）議長の発言などが嫌気され、下落しました。しかし2019年1月には、F R B議長が一転して引き締め方向にある金融政策の軟化を示唆したことが好感されたほか、2月に開催された米中閣僚級協議などにより通商協議の進展期待が再び高まり、株価は反発しました。上昇一服後は一進一退で推移したものの、5月に入り米国が中国製品への関税率の引き上げや対象範囲の拡大方針を発表したこと、また中国の通信機器大手メーカーに対する取引制限措置を実施したことなどにより不透明感が高まり、株価は下落しました。下落一巡後は、世界景気の動向などに不透明感がある中で、6月末に開催された米中首脳会談で一定の成果が見られたことや米国の利下げ期待が支えとなり、株価は横ばい圏で推移しました。しかし8月に入ると、米国が再び対中追加関税の対象を拡大する方針を表明したことが嫌気され、株価は下落しました。9月以降は、米中通商協議の進展期待から、当作成期末にかけて上昇しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

当ファンドの運用方針に基づき、ベンチマークに連動する投資成果をめざして運用を行ってまいります。

◆ポートフォリオについて

株式の組み入れを中心に、日経平均先物取引も一部利用し、当作成期を通じて、実質株式組入比率をおおむね99%程度以上の水準に維持しました。

株式ポートフォリオにつきましては、ベンチマーク採用銘柄のうち当社独自の基準で財務リスクが高いと判断される銘柄を除いた残りすべての銘柄に投資を行い、ベンチマークの動きに連動するように、ポートフォリオを構築し運用しております。当作成期につきましては、ベンチマークに採用されている全銘柄を組み入れて運用を行いました。

また、ベンチマーク採用銘柄の入れ替え時には、その都度、組入銘柄の入れ替えを行い、連動性の維持に努めました。

◆ベンチマークとの差異について

ベンチマークの騰落率は△6.9%となりました。一方、当ファンドの基準価額の騰落率は△4.9%となりました。

- ・ファンドには保有している株式の配当金が計上されたのに対して、ベンチマークである日経平均株価では配当金の影響が考慮されないことが、プラス要因となりました。
- ・資金の流入に伴う現物株式および株式先物の売買等によるコスト負担等が、マイナス要因となりました。

《今後の運用方針》

当ファンドの運用方針に基づき、ベンチマークに連動する投資成果をめざして運用を行ってまいります。

ストックインデックス225・マザーファンド

■1万口当りの費用の明細

| 項 目 | 当 期 |
|-------------------------------|--------------------|
| 売買取手手数料 (株式) (先物・オプション) | 0円 (0) (0) |
| 有価証券取引税 | — |
| その他費用 (その他) | 0 (0) |
| 合 計 | 1 |

(注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

(1)株 式

(2018年9月20日から2019年9月19日まで)

| | 買 付 | | 売 付 | |
|----|------------------------------|--------------------------|---------------|------------------|
| | 株 数 | 金 額 | 株 数 | 金 額 |
| 国内 | 千株 14,571.9 (1,614.9) | 千円 51,184,664 (—) | 千株 7,599.9 | 千円 24,584,715 |

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ()内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

(2)先物取引の種類別取引状況

(2018年9月20日から2019年9月19日まで)

| 種 類 別 | 買 建 | | 売 建 | |
|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 新規買付額 | 決 済 額 | 新規売付額 | 決 済 額 |
| 国 内 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 株式先物取引 | 47,048 | 47,178 | — | — |

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

株 式

(2018年9月20日から2019年9月19日まで)

| 買 柄 | 当 期 | | | 売 柄 | 期 間 | | |
|--------------|----------|-----------------|-------------|-------------|----------|-----------------|-------------|
| | 株 数 | 金 額 | 平均単価 | | 株 数 | 金 額 | 平均単価 |
| ファーストリテイリング | 千株 82 | 千円 4,791,896 | 円 58,437 | ファーストリテイリング | 千株 40 | 千円 2,415,413 | 円 60,385 |
| ソフトバンクグループ | 276 | 2,275,901 | 8,246 | ソフトバンクグループ | 150 | 1,312,921 | 8,752 |
| バンダイナムコHLDGS | 300 | 1,775,467 | 5,918 | ファナック | 40 | 841,041 | 21,026 |
| オムロン | 320 | 1,649,585 | 5,154 | 東京エレクトロン | 40 | 702,662 | 17,566 |
| ファナック | 82 | 1,526,440 | 18,615 | KDDI | 240 | 659,180 | 2,746 |
| KDDI | 492 | 1,342,557 | 2,728 | ダイキン工業 | 40 | 556,466 | 13,911 |
| 東京エレクトロン | 82 | 1,232,470 | 15,030 | 京セラ | 80 | 542,422 | 6,780 |
| ダイキン工業 | 82 | 1,062,156 | 12,953 | テルモ | 132 | 532,552 | 4,034 |
| ファミリーマート | 154 | 1,056,046 | 6,857 | ファミリーマート | 130 | 453,014 | 3,484 |
| テルモ | 212 | 1,035,184 | 4,882 | 信越化学 | 40 | 419,225 | 10,480 |

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 国内株式

| 銘柄 | 期首 | | | 当期末 | | | 銘柄 | 期首 | | | 当期末 | | | 銘柄 | 期首 | | | 当期末 | | |
|----------------------|-------|-------|-----------|-----|----|-----|------------------------|--------------|-------|-----------|-----------|----|-----|---------------------|------------------|--------------------|-----------|---------|---------|-----|
| | 株数 | 株数 | 評価額 | 株数 | 株数 | 評価額 | | 株数 | 株数 | 評価額 | 株数 | 株数 | 評価額 | | 株数 | 株数 | 評価額 | 株数 | 株数 | 評価額 |
| | 千株 | 千株 | 千円 | | 千株 | 千株 | 千円 | | 千株 | 千株 | 千円 | | 千株 | 千株 | 千円 | | 千株 | 千株 | 千円 | |
| 水産・農林業 (0.2%) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 日本水産 | 252 | 294 | 185,514 | | | | | 日本化薬 | 252 | 294 | 382,200 | | | | | 金属製品 (0.3%) | | | | |
| マルハニチロ | 25.2 | 29.4 | 81,937 | | | | | 花王 | 252 | 294 | 2,333,478 | | | | | SUMCO | 25.2 | 29.4 | 42,189 | |
| 鉱業 (0.1%) | | | | | | | | DI C | — | 29.4 | 88,641 | | | | | 東洋製罐グループHD | 252 | 294 | 499,506 | |
| 国際石油開発帝石 | 100.8 | 117.6 | 125,302 | | | | | 富士フィルム HLDGS | 252 | 294 | 1,410,906 | | | | 機械 (4.7%) | | | | | |
| 建設業 (2.3%) | | | | | | | | 資生堂 | 252 | 294 | 2,564,268 | | | | 日本製鋼所 | 50.4 | 58.8 | 122,715 | | |
| コムシホールディングス | 252 | 294 | 877,296 | | | | | 日東電工 | 252 | 294 | 1,577,016 | | | | オークマ | 50.4 | 58.8 | 343,980 | | |
| 大成建設 | 50.4 | 58.8 | 244,902 | | | | 医薬品 (7.7%) | | | | | | | アマダホールディングス | 252 | 294 | 345,156 | | | |
| 大林組 | 252 | 294 | 324,576 | | | | 協和キリン | 252 | 294 | 621,222 | | | | 小松製作所 | 252 | 294 | 729,708 | | | |
| 清水建設 | 252 | 294 | 293,118 | | | | 武田薬品 | 252 | 294 | 1,104,558 | | | | 住友重機械 | 50.4 | 58.8 | 194,040 | | | |
| 長谷工コーポレーション | 50.4 | 58.8 | 73,911 | | | | アステラス製薬 | 1,260 | 1,470 | 2,237,340 | | | | 日立建機 | 252 | 294 | 776,454 | | | |
| 鹿島建設 | 252 | 147 | 211,386 | | | | 大日本住友製薬 | 252 | 294 | 544,194 | | | | クボタ | 252 | 294 | 499,800 | | | |
| 大和ハウス | 252 | 294 | 1,053,108 | | | | 塩野義製薬 | 252 | 294 | 1,719,900 | | | | 荏原製作所 | 50.4 | 58.8 | 166,815 | | | |
| 積水ハウス | 252 | 294 | 613,872 | | | | 中外製薬 | 252 | 294 | 2,357,880 | | | | ダイキン工業 | 252 | 294 | 4,255,650 | | | |
| 日揮 | 252 | 294 | 426,006 | | | | エーザイ | 252 | 294 | 1,591,128 | | | | 日本精工 | 252 | 294 | 279,006 | | | |
| 千代田化工建 | 252 | — | — | | | | 第一三共 | 252 | 294 | 2,095,044 | | | | NTN | 252 | 294 | 92,904 | | | |
| 食料品 (4.3%) | | | | | | | 大塚ホールディングス | 252 | 294 | 1,395,618 | | | | ジェイテクト | 252 | 294 | 379,848 | | | |
| 日清製粉G本社 | 252 | 294 | 602,112 | | | | 石油・石炭製品 (0.3%) | | | | | | | 日立造船 | 50.4 | 58.8 | 20,756 | | | |
| 明治ホールディングス | 50.4 | 58.8 | 466,872 | | | | 昭和シエル石油 | 252 | — | — | | | | 三菱重工 | 25.2 | 29.4 | 128,977 | | | |
| 日本ハム | 126 | 147 | 648,270 | | | | 出光興産 | — | 117.6 | 381,024 | | | | IHI | 25.2 | 29.4 | 70,618 | | | |
| サッポロホールディングス | 50.4 | 58.8 | 155,173 | | | | JXTGホールディングス | 252 | 294 | 146,735 | | | | 電気機器 (19.3%) | | | | | | |
| アサヒグループホールディングス | 252 | 294 | 1,567,020 | | | | ゴム製品 (0.9%) | | | | | | | 日清紡ホールディングス | 252 | 294 | 258,132 | | | |
| キリンHD | 252 | 294 | 670,614 | | | | 横浜ゴム | 126 | 147 | 319,284 | | | | コニカミノルタ | 252 | 294 | 233,436 | | | |
| 宝ホールディングス | 252 | 294 | 329,280 | | | | ブリヂストン | 252 | 294 | 1,265,670 | | | | ミネベアミツミ | 252 | 294 | 540,372 | | | |
| キッコーマン | 252 | 294 | 1,517,040 | | | | ガラス・土石製品 (1.2%) | | | | | | | 日立 | 252 | 58.8 | 239,022 | | | |
| 味の素 | 252 | 294 | 599,760 | | | | AGC | 50.4 | 58.8 | 193,452 | | | | 三菱電機 | 252 | 294 | 429,975 | | | |
| ニチレイ | 126 | 147 | 368,088 | | | | 日本板硝子 | 25.2 | 29.4 | 19,345 | | | | 富士電機 | 252 | 58.8 | 198,450 | | | |
| 日本たばこ産業 | 252 | 294 | 675,612 | | | | 日本電気硝子 | 75.6 | 88.2 | 212,826 | | | | 安川電機 | 252 | 294 | 1,145,130 | | | |
| 繊維製品 (0.2%) | | | | | | | 住友大阪セメント | 252 | 29.4 | 139,209 | | | | オムロン | — | 294 | 1,714,020 | | | |
| 東洋紡 | 25.2 | 29.4 | 42,306 | | | | 太平洋セメント | 25.2 | 29.4 | 85,701 | | | | ジーエス・ユアサコーポ | 252 | 58.8 | 112,543 | | | |
| ユニチカ | 25.2 | 29.4 | 9,584 | | | | 東海カーボン | 252 | 294 | 329,280 | | | | 日本電気 | 25.2 | 29.4 | 138,474 | | | |
| 帝人 | 50.4 | 58.8 | 121,245 | | | | TOTO | 126 | 147 | 610,785 | | | | 富士通 | 252 | 29.4 | 259,337 | | | |
| 東レ | 252 | 294 | 246,283 | | | | 日本硝子 | 252 | 294 | 461,580 | | | | 沖電気 | 25.2 | 29.4 | 43,953 | | | |
| パルプ・紙 (0.1%) | | | | | | | 鉄鋼 (0.1%) | | | | | | | セイコーエプソン | 504 | 588 | 916,104 | | | |
| 王子ホールディングス | 252 | 294 | 151,998 | | | | 日本製鉄 | 25.2 | 29.4 | 44,820 | | | | パナソニック | 252 | 294 | 262,424 | | | |
| 日本製紙 | 25.2 | 29.4 | 53,566 | | | | 神戸製鋼所 | 25.2 | 29.4 | 17,199 | | | | ソニー | 252 | 294 | 1,874,250 | | | |
| 化学 (8.4%) | | | | | | | JFEホールディングス | 25.2 | 29.4 | 38,763 | | | | TDK | 252 | 294 | 2,807,700 | | | |
| クラレ | 252 | 294 | 399,252 | | | | 日新製鋼 | 25.2 | — | — | | | | アルプスアルパイン | 252 | 294 | 606,522 | | | |
| 旭化成 | 252 | 294 | 324,135 | | | | 大平洋金属 | 25.2 | 29.4 | 66,120 | | | | パイオニア | 252 | — | — | | | |
| 昭和電工 | 25.2 | 29.4 | 87,964 | | | | 非鉄金属 (0.9%) | | | | | | | 横河電機 | 252 | 294 | 590,646 | | | |
| 住友化学 | 252 | 294 | 148,176 | | | | 日本軽金属HD | 252 | 294 | 58,800 | | | | アドバンテス | 504 | 588 | 2,769,480 | | | |
| 日産化学 | 252 | 294 | 1,340,640 | | | | 三井金属 | 25.2 | 29.4 | 75,910 | | | | カシオ | 252 | 294 | 471,282 | | | |
| 東ソー | 126 | 147 | 215,208 | | | | 東邦亜鉛 | 25.2 | 29.4 | 59,358 | | | | ファナック | 252 | 294 | 6,010,830 | | | |
| トクヤマ | 50.4 | 58.8 | 143,589 | | | | 三菱マテリアル | 25.2 | 29.4 | 86,347 | | | | 京セラ | 504 | 588 | 3,989,580 | | | |
| デンカ | 50.4 | 58.8 | 176,164 | | | | 住友鉱山 | 126 | 147 | 503,328 | | | | 太陽誘電 | 252 | 294 | 732,354 | | | |
| 信越化学 | 252 | 294 | 3,475,080 | | | | DOWAホールディングス | 50.4 | 58.8 | 216,678 | | | | SCREENホールディングス | 50.4 | 58.8 | 384,552 | | | |
| 三井化学 | 50.4 | 58.8 | 148,470 | | | | 古河機金 | 25.2 | — | — | | | | キャンノン | 378 | 441 | 1,291,468 | | | |
| 三菱ケミカル HLDGS | 126 | 147 | 118,937 | | | | 古河電工 | 25.2 | 29.4 | 74,146 | | | | リコー | 252 | 294 | 304,878 | | | |
| 宇部興産 | 25.2 | 29.4 | 65,121 | | | | 住友電工 | 252 | 294 | 410,865 | | | | 東京エレクトロン | 252 | 294 | 6,109,320 | | | |
| | | | | | | | フジクラ | 252 | 294 | 115,836 | | | | | | | | | | |

ストックインデックス225・マザーファンド

| 銘柄 | 期首 | | 当期末 | |
|------------------------|-------|-------|-----------|-----|
| | 株数 | 株数 | 評価額 | 評価額 |
| | 千株 | 千株 | 千円 | |
| 輸送用機器 (5.0%) | | | | |
| デンソー | 252 | 294 | 1,427,076 | |
| 三井E&SHD | 25.2 | 29.4 | 27,724 | |
| 川崎重工業 | 25.2 | 29.4 | 68,031 | |
| 日産自動車 | 252 | 294 | 209,827 | |
| いすゞ自動車 | 126 | 147 | 183,235 | |
| トヨタ自動車 | 252 | 294 | 2,165,016 | |
| 日野自動車 | 252 | 294 | 276,066 | |
| 三菱自動車工業 | 25.2 | 29.4 | 14,582 | |
| マツダ | 50.4 | 58.8 | 57,700 | |
| 本田技研 | 504 | 588 | 1,696,674 | |
| スズキ | 252 | 294 | 1,265,670 | |
| SUBARU | 252 | 294 | 900,522 | |
| ヤマハ発動機 | 252 | 294 | 569,184 | |
| 精密機器 (3.4%) | | | | |
| テルモ | 504 | 1,176 | 3,898,440 | |
| ニコン | 252 | 294 | 408,366 | |
| オリンパス | 252 | 1,176 | 1,652,280 | |
| シチズン時計 | 252 | 294 | 159,642 | |
| その他製品 (2.2%) | | | | |
| パンダイナムコHLDGS | — | 294 | 1,875,720 | |
| 凸版印刷 | 252 | 147 | 280,623 | |
| 大日本印刷 | 126 | 147 | 407,778 | |
| ヤマハ | 252 | 294 | 1,414,140 | |
| 電気・ガス業 (0.2%) | | | | |
| 東京電力HD | 25.2 | 29.4 | 16,199 | |
| 中部電力 | 25.2 | 29.4 | 48,715 | |
| 関西電力 | 25.2 | 29.4 | 40,836 | |
| 東京瓦斯 | 50.4 | 58.8 | 166,257 | |
| 大阪瓦斯 | 50.4 | 58.8 | 122,480 | |
| 陸運業 (2.2%) | | | | |
| 東武鉄道 | 50.4 | 58.8 | 208,740 | |
| 東急 | 126 | 147 | 306,936 | |
| 小田急電鉄 | 126 | 147 | 383,670 | |
| 京王電鉄 | 50.4 | 58.8 | 408,072 | |
| 京成電鉄 | 126 | 147 | 642,390 | |
| 東日本旅客鉄道 | 25.2 | 29.4 | 310,170 | |
| 西日本旅客鉄道 | 25.2 | 29.4 | 277,506 | |
| 東海旅客鉄道 | 25.2 | 29.4 | 661,500 | |
| 日本通運 | 25.2 | 29.4 | 170,226 | |
| ヤマトホールディングス | 252 | 294 | 558,306 | |
| 海運業 (0.1%) | | | | |
| 日本郵船 | 25.2 | 29.4 | 54,860 | |
| 商船三井 | 25.2 | 29.4 | 85,495 | |
| 川崎汽船 | 25.2 | 29.4 | 38,837 | |
| 空運業 (0.1%) | | | | |
| ANAホールディングス | 25.2 | 29.4 | 109,691 | |
| 倉庫・運輸関連業 (0.2%) | | | | |
| 三菱倉庫 | 126 | 147 | 403,809 | |
| 情報・通信業 (10.6%) | | | | |
| ヤフー | 100.8 | 117.6 | 36,926 | |
| トレンドマイクロ | 252 | 294 | 1,546,440 | |

| 銘柄 | 期首 | | 当期末 | |
|--------------------------|-------|-------|------------|-----|
| | 株数 | 株数 | 評価額 | 評価額 |
| | 千株 | 千株 | 千円 | |
| スカパー JSATHD | 25.2 | 29.4 | 13,083 | |
| 日本電信電話 | 50.4 | 58.8 | 309,934 | |
| KDDI | 1,512 | 1,764 | 5,057,388 | |
| NTTドコモ | 25.2 | 29.4 | 81,996 | |
| 東宝 | 25.2 | 29.4 | 138,327 | |
| NTTデータ | 1,260 | 1,470 | 2,093,280 | |
| コナミホールディングス | 252 | 294 | 1,475,880 | |
| ソフトバンクグループ | 756 | 1,764 | 8,142,624 | |
| 卸売業 (2.2%) | | | | |
| 双日 | 25.2 | 29.4 | 10,290 | |
| 伊藤忠 | 252 | 294 | 676,788 | |
| 丸紅 | 252 | 294 | 221,440 | |
| 豊田通商 | 252 | 294 | 1,071,630 | |
| 三井物産 | 252 | 294 | 540,519 | |
| 住友商事 | 252 | 294 | 516,117 | |
| 三菱商事 | 252 | 294 | 818,202 | |
| 小売業 (14.3%) | | | | |
| J.フロントリテイリング | 126 | 147 | 187,866 | |
| 三越伊勢丹HD | 252 | 294 | 252,840 | |
| セブン&アイ・HLDGS | 252 | 294 | 1,228,332 | |
| ファミリーマート | 252 | 1,176 | 3,176,376 | |
| 高島屋 | 126 | 147 | 188,307 | |
| 丸井グループ | 252 | 294 | 682,962 | |
| イオン | 252 | 294 | 586,089 | |
| ファーストリテイリング | 252 | 294 | 19,174,680 | |
| 銀行業 (0.7%) | | | | |
| コンソルディア・フィナンシャル | 252 | 294 | 123,480 | |
| 新生銀行 | 25.2 | 29.4 | 46,069 | |
| あおぞら銀行 | 25.2 | 29.4 | 80,438 | |
| 三菱UFJフィナンシャルG | 252 | 294 | 166,139 | |
| りそなホールディングス | 25.2 | 29.4 | 14,023 | |
| 三井住友トラストHD | 25.2 | 29.4 | 118,070 | |
| 三井住友フィナンシャルG | 25.2 | 29.4 | 111,308 | |
| 千葉銀行 | 252 | 294 | 166,110 | |
| ふくおかフィナンシャルG | 252 | 58.8 | 124,832 | |
| 静岡銀行 | 252 | 294 | 245,490 | |
| みずほフィナンシャルG | 252 | 294 | 49,539 | |
| 証券・商品先物取引業 (0.3%) | | | | |
| 大和証券G本社 | 252 | 294 | 149,499 | |
| 野村ホールディングス | 252 | 294 | 139,561 | |
| 松井証券 | 252 | 294 | 277,242 | |
| 保険業 (1.0%) | | | | |
| SOMPOホールディングス | 63 | 73.5 | 340,966 | |
| MS&AD | 75.6 | 88.2 | 317,520 | |
| SONY FH | 50.4 | 58.8 | 140,414 | |
| 第一生命HLDGS | 25.2 | 29.4 | 47,863 | |
| 東京海上HD | 126 | 147 | 867,153 | |
| T&Dホールディングス | 50.4 | 58.8 | 67,767 | |
| その他金融業 (0.2%) | | | | |
| クレディセゾン | 252 | 294 | 406,308 | |
| 不動産業 (1.7%) | | | | |
| 東急不動産HD | 252 | 294 | 200,508 | |

| 銘柄 | 期首 | | 当期末 | |
|---------------------|---------|----------|-----------|-------------|
| | 株数 | 株数 | 評価額 | 評価額 |
| | 千株 | 千株 | 千円 | |
| 三井不動産 | 252 | 294 | 805,707 | |
| 三菱地所 | 252 | 294 | 613,284 | |
| 東京建物 | 126 | 147 | 219,765 | |
| 住友不動産 | 252 | 294 | 1,217,160 | |
| サービス業 (4.6%) | | | | |
| ディー・エヌ・エー | 75.6 | 88.2 | 173,136 | |
| 電通 | 252 | 294 | 1,171,590 | |
| サイバーエージェント | — | 58.8 | 247,254 | |
| 楽天 | 252 | 294 | 298,704 | |
| リクルートホールディングス | 756 | 882 | 3,018,204 | |
| 日本郵政 | 252 | 294 | 305,172 | |
| 東京ドーム | 126 | 147 | 151,263 | |
| セコム | 252 | 294 | 2,869,734 | |
| | | 千株 | 千株 | 千円 |
| 合計 | 株数、金額 | 43,583.4 | 52,170.3 | 178,209,911 |
| | 銘柄数<比率> | 225銘柄 | 225銘柄 | <98.3%> |

(注1) 銘柄欄の()内は国内株式の評価総額に対する各業種の比率。
(注2) 合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。
(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2)先物取引の銘柄別期末残高(評価額)

| 銘柄別 | 当期末 | |
|------|-------|-----|
| | 買建額 | 売建額 |
| 国内 | 百万円 | |
| 日経平均 | 1,596 | — |

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年9月19日現在

| 項 目 | 当 期 末 | |
|--------------|-------------------|--------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| 株式 | 178,209,911 千円 | 97.6 % |
| コール・ローン等、その他 | 4,381,957 | 2.4 |
| 投資信託財産総額 | 182,591,868 | 100.0 |

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年9月19日現在

| 項 目 | 当 期 末 |
|--------------------------|-------------------------|
| (A) 資産 | 183,455,405,305円 |
| コール・ローン等 | 561,593,534 |
| 株式 (評価額) | 178,209,911,040 |
| 未収入金 | 3,642,098,631 |
| 未収配当金 | 140,315,000 |
| 差入委託証拠金 | 901,487,100 |
| (B) 負債 | 2,110,121,593 |
| 未払解約金 | 1,243,815,000 |
| 差入委託証拠金代用有価証券 | 866,300,000 |
| その他未払費用 | 6,593 |
| (C) 純資産総額 (A - B) | 181,345,283,712 |
| 元本 | 65,724,660,910 |
| 次期繰越損益金 | 115,620,622,802 |
| (D) 受益権総口数 | 65,724,660,910口 |
| 1万口当り基準価額 (C / D) | 27,592円 |

* 期首における元本額は56,651,695,845円、当作成期間中における追加設定元本額は20,929,762,181円、同解約元本額は11,856,797,116円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ストックインデックス ファンド225 32,674,102,769円、適格機関投資家専用・ダイワ・ストックインデックスファンド225V A631,369,403円、大和 ストックインデックス225ファンド11,492,278,360円、D-1's 日経225インデックス205,107,795円、iFree日経225インデックス2,186,833,172円、DC・ダイワ・ストックインデックス225 (確定拠出年金専用ファンド) 5,584,885,712円、ダイワ・ノーロード 日経225ファンド313,091,286円、ダイワファンドラップ 日経225インデックス3,486,838,688円、ダイワ日経225インデックス (ダイワSMA専用) 344,938,346円、ダイワ・インデックスセレクト日経225 8,805,215,379円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は27,592円です。

■損益の状況

当期 自 2018年9月20日 至 2019年9月19日

| 項 目 | 当 期 |
|----------------------------------|-------------------------|
| (A) 配当等収益 | 3,558,286,890円 |
| 受取配当金 | 3,559,293,684 |
| 受取利息 | 49 |
| その他収益金 | 500,163 |
| 支払利息 | △ 1,507,006 |
| (B) 有価証券売買損益 | △ 9,159,607,116 |
| 売買益 | 10,703,444,465 |
| 売買損 | △ 19,863,051,581 |
| (C) 先物取引等損益 | △ 155,416,765 |
| 取引益 | 673,487,272 |
| 取引損 | △ 828,904,037 |
| (D) その他費用 | △ 922,219 |
| (E) 当期損益金 (A + B + C + D) | △ 5,757,659,210 |
| (F) 前期繰越損益金 | 107,633,546,777 |
| (G) 解約差損益金 | △ 20,811,750,784 |
| (H) 追加信託差損益金 | 34,556,486,019 |
| (I) 合計 (E + F + G + H) | 115,620,622,802 |
| 次期繰越損益金 (I) | 115,620,622,802 |

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。